

第5講 プラン発表・閉講式

1/15 (土) 13:30 ~ 16:30
旭区市民活動支援センター「みなくる」

これまで様々な方の話を聴き活動現場を見学することで膨らませてきた思いを「わたしのみらいプラン」として一人ずつ発表しました。

受講生の発表は、たくさんのアイデアにあふれ、お互いに刺激を受けました。内海コーディネーターから受け取ったアドバイスも、力強い応援になりました。

あさひみらい塾で出会った仲間、卒業生、見学先の方々や各施設の職員など、人とのつながりを大切に地域活動の一歩を踏み出します。



わたしのみらいプランを3つのテーマで紹介します

地域の人がつながる居場所づくり

高齢者、子育て世代、学生。自分らしくいられる、つながりあえる居場所をつくりたい。

困ったときに助け合える地域に

自治会町内会とつながり、自分を住む地域を元氣にしたい。

特技や趣味を活かして地域貢献

音楽や歴史、農、おしゃべりなど自分の好きなこと、得意なことでも地域に貢献したい。

受講生のアンケートから

- 「活動に前向きな方々との新しい出会いがありました。」
- 「グループワークで、多世代の方の気持ちを知ることができました。」
- 「実際に活動の場に訪問できて、とても参考になり楽しかったです。」
- 「卒業生の体験談を通して、思いをどのように実現したかを知ることができました。」

内海宏コーディネーターより 応援メッセージ

あさひみらい塾の受講生という自分と同じ立場だった卒業生の経験談を聞き、活動現場の見学をする中で、自分も一歩踏み出してみようという思いを強くお持ちになったことでしょうか。プランの実現に向けては、すぐ活動をスタートできる方は大丈夫ですが、まず自分が楽しむことや応援してくれる人の力を借りることが大切です。一緒にやろうという仲間を増やし、同期生や卒業生とのつながりも大事にしなが、一歩ずつ進んでいってください。

(株)地域計画研究所代表。横浜市まちづくりコーディネーター、都市農地活用・保全アドバイザー他。「さまざまな立場の住民が地域で豊かに暮らせる仕組み」にこだわり、コミュニティづくりや地域福祉の推進、農あるまちづくりなど、地域まちづくり活動支援に奮闘中。

出会いやつながら大切に 自分らしくチャレンジ

令和3年度 あさひみらい塾 報告書



横浜市では、地域課題が多様化するなか、協働の「地域づくり大学校」事業に取り組んでいます。旭区では平成26年度より、地域で活動するきっかけづくりや、地域課題の解決を目指した、「あさひみらい塾」を開催してきました。令和3年度は、受講生が卒業生の体験談や現地見学など様々な体験を通じて、地域で活動するきっかけをつかむことを目指して「あさひみらい塾」を開催しました。



第1講 開講式・講義

11/3 (水・祝) 13:30 ~ 16:30 旭区役所大会議室

旭区内の様々な地区から集まった受講生12名。これから始まる「あさひみらい塾」に期待が高まります。少し緊張した自己紹介から始まり、内海コーディネーターから旭区の特長や市内の地域活動の事例について説明がありました。

その後、グループに分かれ、これから一緒に学ぶ仲間と新たな気づきを共有しました。



内海コーディネーターのお話熱心に耳を傾ける受講生。



多世代での意見交換はとても新鮮でした。

第2講 卒業生体験談

11/14 (日) 13:30 ~ 16:30 旭区役所大会議室

この日の講師は、あさひみらい塾卒業生の皆さん。地域で活動されている6名の方から活動を始めたきっかけや想いを伺いました。

その後のグループワークには卒業生も加わり、たくさんの質問や意見が飛び交いました。身近な存在である先輩のお話を聴くことで、受講生も自分の活動イメージが膨らんできたようです。



受講生の質問に一生懸命に答える卒業生。なごやかですが真剣です。



グループで出た意見を模造紙にまとめました。

若葉台遊水池水辺愛護会



平成27年度 卒業生 古屋さん

「遊水池を野鳥の楽園にしたい」その思いを実現するため、様々な人のアドバイスを受けながら野鳥観察を始めました。その活動を地域に発信し続けたところ、愛護会発足の際に声がかかり、現在は愛護会メンバーの一員として野鳥の観察と魅力発信を続けています。

フリーハウス川井「わいが家」



平成28年度 卒業生 川島さん



平成26年度 卒業生 橋本さん



平成28年度 卒業生 岩崎さん



平成28年度 卒業生 須田さん

町内会活動をする中で、気軽に地域住民が交流できる居場所の必要性を感じていた川島さん。同じ町内会やあさひみらい塾での仲間と声をかけ、地域に開かれたカフェをオープンしました。4名の皆さんそれぞれが、「わいが家」の活動のほかにも、多岐にわたる地域活動を行っています。

Bakery 桜香風(さくらかふえ)



平成28年度 卒業生 藤澤さん

パン教室を開いていた経験から、家族の協力を得て手作りパンが食べられる自宅カフェをオープン。昨今の状況を踏まえて現在はパン販売のみの営業ですが、店先にある椅子がご近所の方のコミュニケーションの場になっています。

第3講 現地見学

若葉台遊水池水辺愛護会

11/18 (木) 10:00 ~ 12:00

以前は冬になるとたくさんの野鳥が飛来し賑やかだった若葉台遊水池。若葉台の新たな名所としてよみがえらせようと、除草・清掃活動に加え、大賀ハスの育成、野鳥観察、水質調査を実施しています。

当日は、会の皆さんの除草活動を見学したのちに、野鳥観察のこれまでの取組について古屋さんからお話を伺いました。ひとりで始めた活動もこつこつ続けることで人とのつながりが生まれ、活動が広がっていくことを実感しました。



道を通る人が思わず立ち止まる、古屋さん手作りの掲示板にはたくさんの野鳥の写りが。

フリーハウス川井「わいが家」

11/22 (月) 13:00 ~ 15:30

川井地区のアパートの空き室を使用して、一人でもグループでも自主的に楽しんでもらえるカフェを、卒業生4名を含む6名で運営しています。地域の困りごとを解決するため始まった、家の片付け支援で集まった品でガレージセールも開催しています。

当日は、代表の川島さんから、立ち上げの経緯や運営の進め方などを詳しくお話いただきました。「どんな方がくるのか」「どうやって人を集めるのか」など、次から次へと質問が出ていました。



とてもリユースとは思えないテーブルや椅子に座って川島さんのお話を聴く受講生。

ヨリミチカフェ

11/24 (水) 13:30 ~ 14:30

二俣川地域ケアプラザとの共催で、ママ友が集まって結成した「コミュニティサークル結」が運営しているカフェです。誰でもふらっと立ち寄れて地域の人が交流できる場になっています。

当日は、地域ケアプラザとの共催に至った経緯など公共の施設を利用したカフェならではの話を伺いました。また、メンバー全員が仕事をしながら活動していることに驚きの声があがりました。



メンバーの高木さんから立ち上げの経緯について話を伺いました。

井戸畑(端)会議ができる白根のはたけ

11/27 (土) 13:00 ~ 14:30

自宅の畑を地域に開き、農を通じた多世代交流の場づくりをしている「白根のはたけ」。近隣に住む親子を畑に招いて一緒に野菜の収穫をするなど、地域の人の縁を繋いでいます。

当日は、畑を地域に開くに至った思いや目指すことについて話を伺ったあと、ちょっとした収穫体験をしました。「畑を耕しているというより、人間関係を耕している」という言葉が心に残りました。



白根のはたけオーナーの金子さんのお話を聴いたあと、畑の見学をしました。

第4講 プラン作成のヒント 12/18 (土) 13:30 ~ 16:30 旭区役所大会議室

旭区社会福祉協議会、地域ケアプラザ、旭区市民活動支援センター「みなくる」から、施設の役割や活用方法についてのお話を伺いました。改めて各施設について理解を深めることができました。

グループワークでは、「わたしのみらいプラン」発表に向けて、それぞれのプランを共有し、応援メッセージを交換しました。



今後の活動に役立つ情報を得ることができました。



内海コーディネーターには全体を回ってアドバイスをいただきました。